

2023年1月12日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

パートタイム起業家※の4割以上が女性

～「2022年度起業と起業意識に関する調査」アンケート結果の概要～

本調査では、起業した人を働く時間に応じて分析したほか、まだ起業していない人にも焦点を当てました。また、自ら事業を始めているにもかかわらず、事業経営者との認識をもたない人も、起業家と位置づけて調査しました。主な調査結果と調査の要領は以下のとおりです。

※本調査では、現在経営している事業に充てている時間が1週間当たり35時間未満である人を「パートタイム起業家」、同35時間以上である人を「起業家」と定義している。

<主な調査結果>

1 パートタイム起業家は「女性」が4割以上(本文4ページ)

パートタイム起業家のうち「女性」の割合は43.9%と、起業家(24.4%)に比べて約20ポイント高い(図-2)。

2 7割以上の起業家、パートタイム起業家が1人で事業を運営(本文7ページ)

現在の従業者数が「1人(本人のみ)」である割合は、起業家で71.6%、パートタイム起業家で76.8%と、ともに7割以上を占める(図-12)。

3 パートタイム起業家の4割以上が勤務しながら起業(本文8ページ)

開業時の勤務状況を見ると、パートタイム起業家は「現在も勤務しながら事業を行っている」(32.8%)と「勤務をしながら事業を始めたが、現在は勤務を辞め、事業だけを行っている」(10.5%)を合わせた「勤務しながら起業した」割合が43.3%を占める(図-15)。

4 起業関心層の半数以上が「起業したい」と回答(本文19、21ページ)

起業関心層の起業予定を尋ねると、「10年以内に起業する」(14.4%)と、「いずれは起業したいが、時期は未定」(38.0%)を合わせた「起業したい」が52.4%となった(図-42(1))。まだ起業していない理由は、「自己資金が不足している」との回答割合が51.1%と最も高かった(図-44)。

*本調査の詳細につきましては、[こちら](#)をご覧ください

<調査の要領> ・調査時点:2022年11月
・調査方法:インターネットによるアンケート
・調査対象:全国の18歳から69歳までの人
・回収数:3万1,554人

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第一グループ TEL 03-3270-1687(担当:青木、桑本)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー